

吉祥寺東コミュニティ通信

九浦の家だより

●NO. 102 2014 01 15

吉祥寺東コミュニティ協議会
● 武蔵野市吉祥寺東町
1-12-6
吉祥寺東コミュニティ
センター(九浦の家)
●電話0422-21-4141



降る雪や明治は遠くなりけり

中村草田男

昭和も遠く...

五日市街道、うぐいす小路横断歩道際の「日の出蕎麦」に、昨年九月末日創業以来81年閉店の貼紙が出ました。すでに十二月15日から解体、更地化しました。

日の出蕎麦屋は、昭和7年あの地に開店、本町一丁目、東町一、二丁目は勿論、三丁目の女子大通りあたりまで出前していました。女子大通りの増田屋が昭和58年に出来るまでは、東町で大いに使われていました。昔は冬場のお客さんには鍋焼きの出前が定番でした。昭和半ばまで、外食をしなければ奥さんたちにとっては、ラーメンと言えれば日の出蕎麦屋のラーメン。東町にサラリーマンが住み着くのと歩みを共にした店でしたが、いつしか回りを高層ビルに囲まれ、終に建替えとなりました。新しいビルは、

10階、1階は和食店の予定です。

お向かいの大谷石造り、東町のランドマークの池田石材店。赤いお不動さんやいるかの噴水などがなくなり、十二月早々に女主人丹精の大蓮や花鉢が片付けられたので、皆さん何かあるのかと気にされていたのですが。

関東大震災で怖い思いをしたので、頑丈な家をと震災直後の大正12年十月に造り始め、翌年完成の石造り建築ですが、耐震基準の強化もあり、補強より解体、建替えを選ばれました。一月6日には足場が組まれました。厚い石の壁で、正面の地面すれすれにあった小さな窓で分かるように地下室がありました。今野八百屋のおばさんによると、地下室はひんやりしていて、漬け物の樽などおかれていたそうです。

東町の大正から昭和初期の建物は、昨年の宮田重雄邸や、明道館北の鬱蒼たる大木と竹林のお屋敷などの取り壊しで、鈴木道場の柔道場部分など僅かな例を除き、表通りからは全くと言っているほど、また裏通りからも姿を消しました。巴里院さんも76年の営業を九月に終えました。

既に平成も四半世紀、昭和元年から90年、吉祥寺は建替えがとても多い。九浦の家だより三十数年の取材者の目にも、犬散歩ついでに街並ウォッチャーの目にも、昨年の変わり様は今までの変わりようとはどこか違う大きな変化と映っています。

謹賀新年

今年も九浦の家へ活用ください。事業や教室にもご参加ください。お待ちしております。

九浦の家運営委員一同
代表 小林 宏

予告

- ◇つどい(木曜日)
一月23日(木) 19時〜地元議員との懇談
深沢達也議員
- 二月27日(木) 14時〜東町の昭和史
元巴里院 駒形勝弘さん
- 三月27日(木) 14時〜防災備蓄の知恵
市防災課職員 参考品展示も
- ◇もちつき大会 一月26日 九浦の庭
11時つき始め 13時終了 参加無料
- ◇吉祥寺東落語会 春風亭朝也
一月28日14時 木戸銭五百円
- ◇アジアを知ろう台湾4 二月2日14時
吉祥寺在住台湾出身 長谷川東星氏
- ◇スプリングコンサート 三月2日
14時開演 ヴァイオリン中島ゆみ子氏他

東町ニュース

除夜の鐘が響く元旦未明は、雲一つなく、翌2日が新月なので濃紺の空に星がくつきりと見えました。日が変わる頃、各小路から見上げれば真つすべ上に大オリオン。

安養寺さんの除夜の鐘撞きは、1時過ぎでもギャフリー創を越える行列で、撞くまで一時間半かかりました。初詣は更に行列で、午後3時過ぎてもギャフリー越えの行列。和服姿はちらほらです。

◎宮本小路公園予定地は、車が少ない三が日、小鳥の音が盛んに聞かれました。公園予定地も霜柱。うぐいす小路の東の小路では、うぐいすでなくメジロを何羽も確認。ムクドリは十月半ば一丁目の通りの電線に戻りましたが、数は激減です。

街づくりができるのは、そこ

47回むさしの地区外環問題協議会 学習会

「外環の2」訴訟の5年間

「外環の2」訴訟の5年間について十二月13日南コモンで、原告代理人弁護士坂勇一郎さんが「何を問うているのか」と、裁判の経過を報告しました。道路開発と住民の生活＝住宅地に40m道路は築いて来た生活を崩すがそれだけ必要か。②東京都の進め方は民主的か。③裁判所の積極的判断を求める＝裁判所と住民による行政チタターの三点。

行政行為のうち国民の権利や義務に直接影響を及ぼすものは、裁判所が判断する。都市計画は青写真なので裁判所は判断しないのがこれまでの考え方だったが、都市計画決定主体が市町村を中心とするものになって来ている。都市計画においても裁判所が積極的に判断すべきと、今主張しています。

「外環の2」裁判は、「外環の2」予定地に住む四丁目の上田誠吉さんが、平成20年十月16日「この地にいつまで

井部さん逝く

九浦30周年当時の代表で、銀友会の会長や武老連のお世話もなさっていた井部文哉さんが、十二月28日夜なくなりました。東町で生まれ、東町を愛して、コミュニティの活動を生活そのもののようにやってこられた方でした。残念です。合掌

も住み続けられるはず、住み続けたい」と「外環の2」の都市計画の廃止を求め裁判を起し、没後は圭子夫人が継承されています。記録お待ちください。

第17回「武蔵野市における地上部街路（外環の2）に関する話し合いの会」

25年十一月7日商工会館市民会議室で行われ、15回の外環の地上部街路についての濱本氏の主張に対する東京都の回答につき、再び数点を指摘、確認しました。

・説明に使われる断面図は昭和41年年当時に国・都がつくったものである事を認めよ。

・都の「外環の2」都市計画道路ネットワークの一部を構成すると共に：外環本線の計画と整合するように計画され」の整合の意味は？

・外環による立ち退き対象者の生活再建制度だが、本線地下化で大深度法が適用されても、計画線上の住民は建築制限が解除されないため不利を被り続けている。

・石原知事の記者会見の内容がどう引き継がれているか。

・PI委員であった濱本に対し、外環計画（本線、道路）は機能はちがっても一体であるという指導があったが引継はあるか？

古谷構成員から、議事録を精読すれば濱本主張に整合性がある。中村・西村構成員から、国の本線地下化はコ

ミニティを壊すのを避けるという理由と、都の外環その2計画を残すことは矛盾する。国はどう考えているのか。住民はごく自然に本線が地下化すれば上はないと思っていた―との意見があり、また、多くの住民に知らせ、意見を聴く会が要求されました。

終盤、武蔵野地区の外環の2については、オリンピックの20年には物理的に出来ないとの東京都の見解が示されました。

十二月一日 二中校庭で 初動訓練を兼ねた防災訓練 三中生、多数が活躍

十二月一日第三中学で、初動訓練を兼ねた東部防災会の災害時避難所開設運営訓練がありました。

今回は、中学生の参加が一段と増え、また、任された部分もあつて、苦労しつつも気付きながら技術や段取りを会得していく様子が見られました。

備蓄倉庫の用具は、市の担当者も細かいところまでは扱いが分らない物もあつて、いざという時、「それ前にやったことあるから知ってる」という仲間を増やしていくことが最大の身構えになるかもしれません。



女子生徒が担架組み立てと搬送。さすがにこたえる



バケツリレー見る間に上達

ました。無事抜けて大事なし。病院に行っている間に東町駐在さんが子どもも自転車を自宅に届けてくれ、親御さんが大感謝。

◎十二月18日16時半ごろ、本田北公園で遊んでいた子どもにも「怪しいものではないませぬ。ダンスの発表会に使うので子どもを録音したい。名前を教えてください。名前は教えてくれれば水玉の玉をあげる」といって男の子どもは断り、近くにいたボヤが110番通報。

◎同19日西久保で一年生を自動車による連れ去り未遂。暮30日に逮捕されました。これら緊急情報は武蔵野学校緊急メールで保護者の携帯に配信されます。

◎暮の25日吉祥寺駅周辺歳末パトロール集合直前の17時半頃、消防車が次々南へ。十一月15日開店したばかりの井の頭通りドンキホーテの階の小火でした。19時には何事も無かったように営業。ドンキは各階の従業員は1名と聞きました。

◎暮25日22時過ぎ、宮本小路にパトカー3台。つづいて小路中程での酔っ払いによる街頭消火器粉霧でした。

◎十一月の本宿「ミセン祭り」は、地域の方や小中学生の作品展示に混じり、地域猫の会やクリーン武蔵野を進める会の展示が目を惹きました。

◎十二月から一月にかけて、宮本小路から美大通りへの東西通りと美大通りで、耐震耐食性ガス本管との入れ替え工事が続いています。地震で被害が発生しても、供給停止区と供給継続地区に分けられるよう低圧導管網を101ブロッグに分割します。口径10センチほどのポリエチレン管。

◎十二月16日には、吉祥寺大通りのT字路ほか五日市街道の、歩行者用信号の付け替え工事がありました。

◎十二月16日には、吉祥寺大通りのT字路ほか五日市街道の、歩行者用信号の付け替え工事がありました。

で生活する私たちです。

大貯留槽作業時間延長

「嫌」って言うじゃないかなのー
 と言いたいが…
 その上気掛りな地面の割れ目

十月18日下水道建設協議会と工事連絡会の合同会議が開かれ、工事の大幅な遅れを挽回するため、市担当課と請負者のフジタ・奥村組・三栄建設共同企業体から、工事時間の延長と一部土・日に工事をさせて欲しいとの依頼がありました。作業員不足、台風で作業中断などの他にローム層でケーソンが安定せず、また粘性が強い土質で搬出に手間取ったのが理由。

ただでさえ工事騒音に悩まされていますが、計画の期限である今年度11月26年三月末日までに、地上部管理棟や設備は遅れても、貯留槽本体だけは完成するのが国の補助金条件と言われ、激しいやり取りの末、やむなく認めることになりました。現在4ロット分が沈下、工期は5ヶ月の遅れです。今まで日曜日の工事は1回ですが、8時から19時までの土の搬出を効率的に行うため、後片付けなど22時まで作業があり22時半作業員退出となっています。

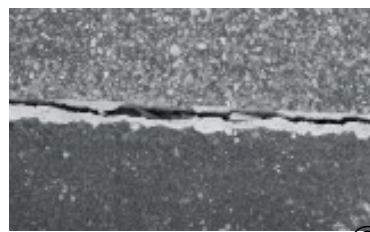
十二月10日前後、美大通り出口から西へ十数m、分水人孔のための道路をはつりました。昼間工事のため、夜埋め戻し朝掘り返すので、渋滞は避けられています。繰り返しの騒音です。トラックは美大通りを東ゲートまで逆走します。分水人孔工事のため歩行

者は一端信号で北へわたります。



①

住民にとって心配な事態が発生しました。美大通りのガードレールと道路の境目に割れ目(写真②③)、西隣接家屋の建物とテラスの間に7cmの隙間①、



②

西側道路のL字側溝との間の十数mにわたる隙間、南側の花壇の土のへこみ、電柱の傾き④、下水土管のひびなどです。住民はケーソン工法による地面の引き込みがあるのではないかと感じています。

最終的な完成は今年の十月が目処。



③



④

十二月のついでに 11の一年街はどう変わったか

15名の参加者が一回り一分スピーチを行いました。犬の散歩がてら街の移ろいを観察する方が沢山います。共通して語られたのは、東町の高齢化。

・住んでいない家の増加。切った庭木の枝が積まれ、火を付けてくださいみたいなところもある。でも25年は建替え、新築が目立った。工務店は二月までいっぱいだそうで、受注しても人手と資材が手に入らないそうです。

・犬の散歩で犬友が増える。おじさんの夕方散歩は一人では怪しげでも、犬連れならできる。東町の散歩は四季折々の樹木や草花が見られて良い。

・九浦だより配布をしているが、新しい家が建ち、分割され、地図とずれていく。情報書き込み用紙を提案したい。女子大通りの拡幅が右折ライン用というが、その先の計画はどうなのか。

・吉祥寺駅前のイルミネーション足すたびに酷くなってあげばいい。

・世代交代でなく、売られて家が建つ。

・買い物が大変になったのか、東十一小路で何年も車止めの番をしているが、生協や三浦屋などの配送車が増えた。若い人も自転車が増えないから、東町は買い物過疎だよ。街づくりで何とかならないか。

・サンロード商店街上から見ると昔のままの街ですよ。ついでにねー



◎オリゾン東に歌舞伎座近くの築地海鮮フン「丸」が、十一月21日開店。

◎多奈加亭あとはドーナツ工場に。深夜作業で朝6時には出荷。24時に行くところ揚げてが買えますが1時間で完売だそうです。

◎吉祥寺大通りT字路ファミマ3階に、スキンリアインクリニック(美容皮膚科)

◎四軒寺藤井古書東「わじま」開店。

◎ギャラリー創二階歯科十二月25日撤退
 ◎十月25日日本宿小で2年にわたる防災教育の充実研究事業の成果「危険を予測し、回避できる児童の育成」を発表しました。各学年とも、子どもが真剣な取り組みぶり。遠隔コミュニケーションシステムを使って仙台市立八乙女小の六年生と校長と交歓しました。被災地の子どもたちが皆「誰かの役に立つ人になりたい」と。

◎十月25・26日は第三中学くぬぎ祭。もちろん吹奏楽はすごい。でも家庭科レポートや「未来の世界を創るも」興味深いです。

◎十一月16日日本宿小はこの子発表会は、成長するとはこういう事だと確認させられます。六年生の劇は到達点で出発点。

◎十一月24日美化運動の後、青少年協による本宿小体育館でのフレンドパーク。先生方も大勢参加される。今年の目玉はバケツリレーで、ジグザグに並ぶバケツだけでなく物を手渡しで運べる実用的な方法です。恒例の本宿小OXクイズは、「運動会で副

校長はバケツをかぶったか。副校長とお母さん一人対残り全員。そうです。かぶったのは水でバケツではありません。最期は参加券番号による子どもを守る家を引き受けられていた。お店提供品の引換券で歓声しきり。

◎十一月中旬本田北公園の遊具の隙間に男の子の足が挟まり救急車が来

アジアを知ろう台湾編4 「二つの故宮を巡る」

野島剛朝日新聞前台北支局長・国際編集部次長 十一月1日 14〜17時

「故宮問題は、美術品が素晴らしいという話で終わらない。日中、台湾の歴史は故宮を通して理解し易く、アジアの歴史が分かる。二つの故宮は故宮問題の本質を物語る。台北と北京に同名の博物館が二つ、展示内容も中華のみと同じなのに並立しているとは何なのか。この疑問から私の故宮は始まった」

「故宮博物院」は1925年の辛亥革命で生まれた漢民族による中華民国が、中国歴代皇帝が収集愛蔵した文物を紫禁城に集めて生れる。これら文物は1931年から1945年、上海事変や日本の華北侵出の活発化で、戦火に巻き込まれる事を恐れ、1万キロに及ぶ馬車や舟による危険な旅に出る。湖南省では空爆3時間前に出発など神懸かり的だが、一品も失われず守られた。文物が蒋介石により台湾に渡るまでの、推理小説を凌ぐスリリングな内容は、野島さんの著書を読んで欲しい。

故宮は美術的な価値より中華民族苦難の歴史のシンボルであり、中台分断後は中国正当の政権のシンボルである。中国は万世一系でない。王朝が倒れ次の王朝の正当性が問われるとき、中華の文物を集め持ち、愛でる事、それを正史として書き留めることが権力者の正当性の証明となる。だからこそ、国共内戦の最中、毛



↓ワインの試飲 ↑ 国宝鑊阿寺本堂



九浦の家バス研修は国宝鑊阿寺へ

足利尊氏を輩出した足利氏の本拠地は、下野国足利荘、現在の栃木県足利市。中世に築かれた足利氏の邸宅跡が残されており、その敷地に鑊阿寺(ぼんなんじ)があります。昨年八月、鑊阿寺の本堂が全国28件目の国宝建造物に指定されました。日本古来の建築様式である「和様」に加え、鎌倉時代初期に宋から伝わってきた「禅宗様」の要素を採り入れた「折衷様」として、その後の日本建築の発達に多大な影響を及ぼした点が評価されたもの。

沢東と蒋介石は文化に関しても戦い、蒋介石は中華文物の粹を自らの本土復帰まで台湾に避難させる。だから初期の博物館は博物館というより倉庫のようだった。

報道されているように、東京国立博物館六月〜九月、九州国立博物館十月〜十一月と半年に及ぶ期間・場所とも異例の「台北故宮博物院展」が開催される。開催までの長い長い文化的、政治的な水面下の交渉の裏事情は、身を乗り出す面白さでした。

本堂前の樹齢六百年の巨大イチョウは黄葉の真つただ中。境内には昔足利一族が使った井戸が残っている。角を接するよう足利学校があり爽やかな場所でした。ただ、駅に至る街中は人通りも少なく静かで、シャッター店も多い。

足をのばして障害者の自立施設とワインリーのあるコファームへ。この施設と、「こころみ学園」創建以来の考え方と方針は骨太です。園長だった川田昇さんは3年前になくなったそうです。

NEWS JOURNAL

十一月ついでには田川準備室長を招き境の旧西部図書館あとに出来る「歴史資料館(仮開設について聞きました。慎重に丁寧に準備されているようですが、残っている江戸時代の文書などが第一で、スタンダードな歴史資料館の印象を受けました。

中島飛行機工場及びそのために受けた爆撃など戦争資料も展示される予定です。

十月30日「地元市議に聞く」は、小美濃安弘氏。地域で話を聞く大事さを痛感との感想ですが、東町は、外環、二丁目道路問題、下水合流改善貯留槽問題など、本当に難問が次々生じています。

十一月23日深澤氏に聞きます。十二月ついでの記事は二面にあります。

東コミ局
センターから
お知らせ
14. 01. 15

▼ 新年5日臨時運営委員会
で、コミユニティ協議会自己点
検評価を行いました。当日16
名他、点検票事前提出者8。
▼ 十一月太極拳秋教室開始。

- ▼ 十一月3日九浦の家フリマ。来館者は200弱。いつもより少なめでした。今後喫茶のお菓子はアレルギー対策の成分表示をすることにしました。九浦ブースの10円コーナーは、ほかの出店者に迷惑をかけているようなので、次回はお休みにします。
- ▼ 十一月12日午後武蔵野消防署の査察がありました。
- ▼ 初級囲碁教室の大窪教海先生、長年の教育界での功績により瑞寶雙光章を受勲。
- ▼ 十一月20日春風亭朝也落語会。
- ▼ 一月13日武蔵野市成人式。九浦の窓口担当運営委員にも新成人。ちなみに今年の誓の言葉は三中出身大日方君でした。
- ▼ ホールの高天井の蛍光管を全部入替えます。
- ▼ 停電時に備え、各部屋に非常灯を設置
- ▼ AEDの更新を機に運営委員が使い方を再度学習しました。
- ▼ 労作「運営委員ハンドブック」を委員配布
- ▼ 男子トイレと誰でもトイレと、女子トイレの位置を入れ替えた方が良いのではないかと検討中です。
- ▼ ロビー冷水器老朽化のため撤去します。
- ▼ ホームページ回復しました。九浦の家ライブドアブログをクリックしてください。
- ▼ 九浦の家(吉祥寺東コミ)の運営委員をやってみませんか。一緒に活動して下さる方をお待ちしています。
- ▼ 求む！九浦だよりへの情報提供者
- ▼ 九浦の家窓口へお出でくださるか電話で。